府庁生協 くらしコープ 2023/6

発行：京都府庁生活協同組合　TEL075-441-7657　FAX075-441-2686　Mail: fucho-coop@mb3.seikyou.ne.jp
ホームページ：http//fucho.u-coop.net/　府庁生協　検索　※スマホはこちら→

2023年度第53回通常総代会開催 ［5／27(土) 生協食堂ホール］

2022年度決算・2023年度予算を承認

2023年度は 赤字予算脱却 &「2018アゲイン」を！

5月27日(土)開催の今年度の府庁生協通常総代会は、コロナ感染が収束しつつも、書面議決での出席を中心に行われ、102名の総代定数全員の出席で成立しました(実出席4名　書面議決出席98名)。
採決では、①2022年度の事業報告と決算、②2023年度事業計画と予算、③役員選任(補充)、④役員報酬限度額、⑤定款一部改正の5つの議案すべてが圧倒的多数の賛成で可決承認されました。
定款の一部改正は、文化庁(京都府庁区域内)を新たに定款第4条の「区域」に含めることとしました。

【採決結果】

		賛成	保留	反対
第1号議案	2022年度事業報告及び決算関係書類等承認の件	100	1	0
第2号議案	2023年度事業計画及び予算決定の件	99	2	0
第3号議案	役員選任(補充)の件	99	2	0
第4号議案	役員報酬限度額決定の件	99	2	0
第5号議案	定款一部改正の件	100	1	0

【来賓】
京都府知事代理
坂根 理事/職員総務課長
京都府職員労働組合連合
木守 委員長

2022年度

①年度中、コロナが第6波から第8波と続きました。また、ロシアのウクライナ侵攻や円安の影響で、原材料費やエネルギーの高騰が続き、経営は厳しいまま推移しました。
②購買は、前半は利用者数がやや回復するも、後半は伸びずに推移しました。共同購入は業者撤退もあり減少、洛南も厳しい状況で、購買合計で120万円の赤字でした。
③食堂は一定程度客足が戻り、事業剰余で415万円の黒字となりました。年度終盤に定食・ランチ等の値上げを行いました。
④旅行は若干の回復があったものの、150万円の赤字、証紙販売は、証紙の廃止で後半はゼロとなりました。

2023年度

①コロナの収束が見えてきて、経済を取り戻す方向に進み出してきましたが、円安やウクライナ侵攻などの物価高騰は続いており、不安要素はまだまだあります。
②1月に新組合員システムで購買と食堂のレジが混雑したため、レジ増設などで客数増への対応をすすめています。
③教育庁・文化庁移転で利用者増を図り、収益確保に努めます。文化庁を生協の区域に含める定款改正をしました。
④コロナでの旅行業界の構造変化などから、当面、旅行部を休業するも、存続要望が強く、対応を検討します。
⑤赤字予算脱却＆「2018アゲイン」の達成を目指します。
※「2018アゲイン」は教育庁移転前の水準を目指すもの

（千円）

【決算・予算】		2022決算	2023予算
	供給高(売上)	294,956	229,595
収入	供給剰余	60,851	65,872
収入	手数料収入	13,373	14,766
支出	人件費	59,026	58,647
支出	物件費	23,468	21,871
	事業剰余	△ 8,270	120
	当期剰余	176	1,358

※剰余金処分は、2万円を法定準備金に、残額は翌期繰り越しに

【発言】（出席総代と書面議決書提出の総代から次のような発言がありました。）
・書籍販売を思い切って10%割引にすれば確実に利用者が増えると思う。
・教育庁、文化庁の移転で具体的にもっと利用を増やすような工夫はあるか。
・旅行部の存続を希望する声が多い。
・洛南病院は、コロナで患者が減っているが、の売店は必要なので生協に残ってほしい。
・コロナに円安、エネルギー問題など様々な困難な中での事業活動は大変かと思いますが、引き続き頑張ってください。
・厳しい状況が続いていますが、いずれ回復すると思いますので頑張ってください。

●がん保険をご検討ください！

生協を通じて「団体扱い」でご加入いただくと保険料が安くなります。

○生協は、万が一の場合に経済的に組合員を支えるため、アフラックのがん保険(契約件数No.1)をおすすめしています。
○専門の代理店職員が職場を訪問し、詳しい説明をさせていただきます。新らしい商品も出ています。ご相談ください。
○また、最近のがんの治療は、入院より通院が多くなるなど変わってきています。以前に加入された方、年数が経っている場合、保障内容が今の状況に合っているか、確認されることをおすすめします。ご連絡いただければ説明にお伺いします。